

につた農園

— 真空包装器の導入と販促パンフレットの制作 —

トマト農家の新田利弘さんは60歳の時、「農業だけではつまらん。生きている証がほしい」と、多額の自己資金を投じてトマトケチャップの製造を始めた。主原材料の栽培から製造まで一貫して行う『新田さんちのトマトケチャップ』は、「生産者の顔が見える安心・安全・無添加食品」として口コミで評判が広がり、雑誌やテレビ番組に数多く取り上げられている。

今回、小規模事業者持続化補助金を活用して、真空包装器を導入した。これまで主原材料の一つであるバジルは、冷凍すると品質劣化してしまうため、収穫時期以外は仕入れせざるを得ない状況だった。しかし、解凍後すぐに使えるよう加工したバジルを真空包装することにより長期冷凍保存が可能となる。これにより、ほぼ100%の主原料が自家栽培したものを使えるようになった。

併せて、これまでなかつた販促用のパンフレットも制作した。ケチャップの製造過程や新田さんのこだわりなどが紹介されている。

現在70歳の新田さんは、驚くべきことに今でも夢を追い続ける青年である。今も、千円で売ることができる新しいケチャップの開発に夢中だ。この補助金を糧として、新たなる夢の実現を目指す新田さんの今後の活躍に期待したい。

(取材・岡野雅年)



▲楽しいイラスト入りのパンフレット。商品に同封するのはもちろん、店頭POPや配布チラシとしても大活躍。



▼これまでの冷凍方法ではバジルが変色・変質してしまって商品に使えなかったが、真空包装器の導入で品質劣化が防げるようにになった。



新田利弘さん

DATE

〒656-1501
淡路市尾崎1479
TEL 0799-85-0759
FAX 0799-85-0759